

高知県就職支援相談センター(ジョブカフェこうち)について

1. 沿革

平成 16 年 ジョブカフェこうち(本部)開設 (高知県就職支援相談センター事業)

<目的>

若年求職者の就職活動を支援するきめ細かな相談・コンサルタント業務を実施し、雇用の場におけるミスマッチの解消の促進と、若者の雇用情勢の改善に資することを目的に開設。

平成 21 年 幡多サテライト 開設

令和2年 支援対象を就職氷河期世代*まで拡大 (高知県就職氷河期世代サポート事業)

※特に雇用状況の厳しい時代(H5～16)に就職活動をした世代で、

現在は概ね 36～51 歳

<経緯>

- ・令和元年6月の「経済財政運営と改革の基本方針 2019」において、「就職氷河期世代支援プログラム」が取りまとめられ、3年間(令和4年度まで)集中して当該世代の支援に取り組む方針が打ち出される。
- ・これを踏まえ、高知県においても、就職氷河期世代の支援に社会全体で取り組む気運を醸成し、支援の実効性を高めるための官民協働スキームとして、県内の経済団体、労働団体、支援機関、行政などを構成員とする「こうち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」を令和2年6月に設置し、相互に連携のうえ取組を進めている。

令和4年(現在) 15～51 歳の幅広い世代を対象に支援を実施

(高知県就職支援相談センター事業+就職氷河期世代サポート事業)

2. ハローワーク高知若者相談コーナーとの一体的な実施について

ジョブカフェこうちと同ビルで高知労働局が「ハローワーク高知若者相談コーナー」を運営しており、ジョブカフェこうちと各種支援を一体となって実施している(下図参照)。

